

新潟県・市内の 認知症介護指導者の 合同研修会の実施

背景

- 新潟県は5事業者に委託し、実践研修を実施
- 新カリキュラム2年目となった認知症介護実践研修は、個々の認知症介護指導者が標準テキストを基に研修を実施しており、研修の課題や指導上の課題などの共有がなされていない。
- 次年度以降、県内で実施される認知症介護実践研修がより適切に実施できるよう、県内の認知症介護指導者の指導力の向上を目的とし、研修会を開催する。
- 新潟県認知症介護指導者ネットワークの活動として実施

研修会の概要

1. 主催：新潟県認知症介護指導者ネットワーク
2. 共催：新潟県
3. 対象者：県内の認知症介護指導者、県担当者、新潟市担当者
4. 日時：平成31年3月23日（土）
10：00～17：00
5. 場所：高齢者総合福祉相談センター
福住
(実践研修会場)



活動の成果

時間	プログラム
10:00	開会あいさつ 新潟県認知症介護指導者ネットワーク代表 池田 兼一
10:05	認知症ケアレジストリ研究（スポット調査）の説明について 説明：認知症介護研究・研修東京センター 研修企画主幹 中村 考一氏
10:35	認知症介護指導者フォローアップ研修復命会 講師：ライフパートナーかくだ山合同会社 岩崎 典子氏 社会福祉法人苗場福社会 健康倶楽部十日町 高橋 舞子氏
11:15	新ひもときシート について 講師：認知症介護研究・研修東京センター 研修企画主幹 中村 考一氏
13:15	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ及びⅡの マイクロティーチング （演習） 講師：社会福祉法人長岡三古老人福社会 特別養護老人ホーム中之島 佐藤みどり氏 社会福祉法人長岡三古老人福社会 グループホーム新組 山本 里花氏 ライフパートナーかくだ山合同会社 岩崎 典子氏
16:25	県事業の情報提供 説明：新潟県福祉保健部高齢福祉保健課 在宅福祉班 主事 小林 亮太氏
16:55	閉会あいさつ 新潟県福祉保健部高齢福祉保健課 在宅福祉班 政策企画員 高橋 正子氏

約40名、**県内の3分の2の指導者が集結**し、県・市・実施機関・指導者・認知症介護研究・研修東京センターで、情報共有、意見交換、スキルアップを行うことができた。